

土曜授業の導入に向けて

～土曜日の豊かな教育環境の構築～

「土曜授業推進事業」では、実践校において、児童生徒に豊かな教育環境を提供するため、土曜日等に国語、算数・数学など各教科の補足的・発展的な学習、地域人材を活用した道德の時間や総合的な学習の時間などの授業を行っています。



【外部講師による総合的な学習の時間の授業(高等学校)】



【学習支援員の協力による算数の個別指導(小学校)】



【パラリンピック出場選手による道德の授業(小学校)】



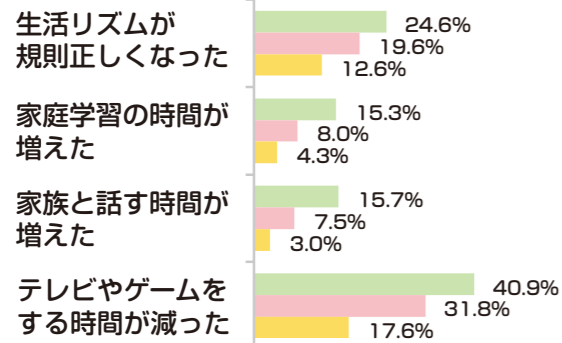
【保護者や地域住民に公開した音楽鑑賞会(中学校)】

【土曜授業に対する児童生徒及び保護者の意識】

(実践校、実践協力校の児童生徒(小5～中3)2,324名、保護者1,040名(小5～高3)を対象に調査を実施し回答)

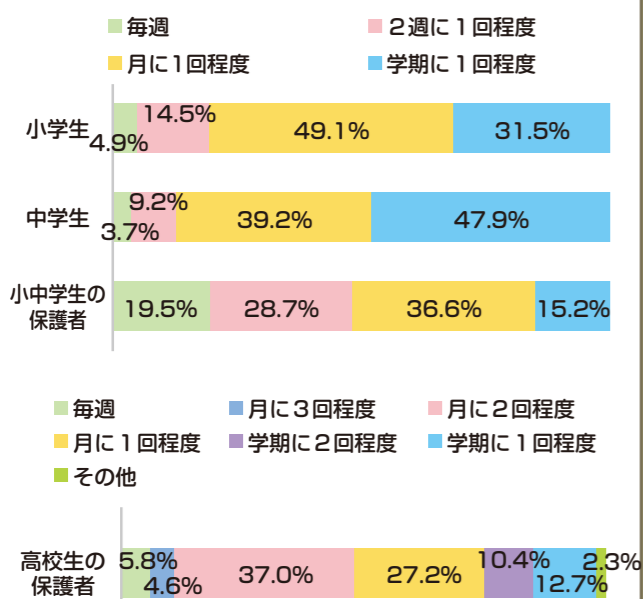
(回答した割合が高い項目)

●土曜授業の実施で生活リズムが変わりましたか●

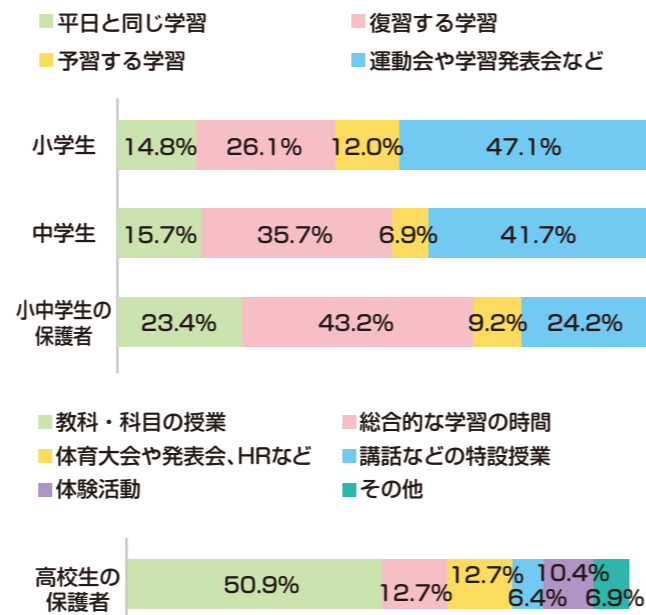


●「生活リズムが規則正しくなった」「家庭学習の時間が増えた」「テレビやゲームをする時間が減った」と回答した割合が多く、土曜授業が生活習慣や学習習慣の改善に一定の効果을上げています。

●土曜授業はどの程度の回数を実施したいですか●



●土曜授業で取り組みたい内容は何か●

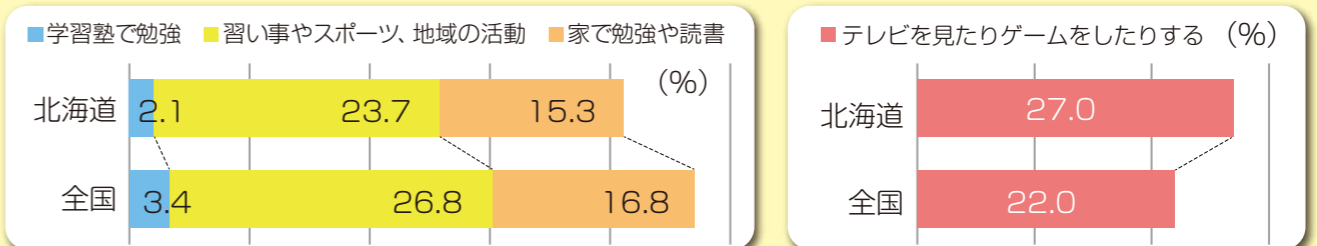


【土曜授業推進事業 実践校】

- 【小学校】 栗山町立角田小学校 栗山町立継立小学校 新ひだか町立東静内小学校
 函館市立八幡小学校 奥尻町立青苗小学校 南富良野町立南富良野小学校
 羽幌町立焼尻小学校 小清水町立小清水小学校 新得町立新得小学校
 弟子屈町立和琴小学校 羅臼町立羅臼小学校
- 【中学校】 恵庭市立柏陽中学校 喜茂別町立喜茂別中学校 登別市立幌別中学校
 稚内市立稚内中学校 小清水町立小清水中学校
- 【中等教育学校】 北海道登別明日中等教育学校
- 【高等学校】 北海道奥尻高等学校 北海道津別高等学校
 北海道標茶高等学校



—北海道と全国の子どもたちの土曜日の午前の過ごし方の比較(小学校第6学年)—



平成25年度全国学力・学習状況調査児童質問紙調査

土曜日の教育環境を豊かにするためのカリキュラムの編成



手順1 課題の明確化

土曜授業の導入にあたっては、

- 土曜日の子どもの生活状況
- 基礎的・基本的な知識・技能の定着状況
- 保護者、地域住民との連携の状況

などの実態を把握し、学校の課題を明らかにします。

手順2 ねらいの明確化

学校の課題を解決するため、

- 土曜授業の導入による効果（期待）を踏まえた目指す子どもの姿
- 土曜授業を含めた教育課程の編成の方針などを踏まえ土曜授業のねらいを明らかにします。

手順3 次年度の年間スケジュールの作成

土曜授業の実施時期や回数、内容の決定に当たって、

- 学校の年間行事計画
- 外部人材や地域の関係機関等の活動
- 地域の少年団や中体連、関係機関等の活動
- 児童生徒及び教職員の負担

を考慮して検討します。

本事例は、「基礎基本の確実な定着」と「開かれた学校づくり」をねらいとして取り組んだ中学校の例です。

学校の取組例

12月 3月

課題の明確化

- 全国学力・学習状況調査結果から、基礎基本の定着に課題が見られる。
- 学校評価の結果から、家庭や地域の学校運営への参画や、地域の教育資源の活用に課題が見られる。

ねらいの明確化

- 土曜日の補足的な学習による「基礎基本の確実な定着」
- 家庭や地域の協力を得た教育活動による「開かれた学校づくり」

次年度の年間スケジュールの作成

- 月1回（8、12月除く）、年間10回の実施
 - ・土曜授業のある週の土曜日に3時間位置付け
- 保護者や地域に土曜授業の実施について説明
- 地域の関係機関等に協力要請
 - ・少年団・中体連事務局（大会のスケジュール等の確認）
 - ・地域の見守り隊（土曜日の登下校時の安全確保）
 - ・医療機関（土曜日の緊急医療等の確認）
- 学校支援地域本部に外部人材の確保等の協力要請
- 保護者、地域住民向け資料の作成、配布

4月 7月 8月 10月 11月 12月 1月 3月

▶PTA総会（保護者説明会）
・土曜授業のねらいや計画を説明

- ①土曜授業（国語・数学）
・学習支援員の協力による補足的な学習
 - ②土曜授業（保健体育）
・新体力テスト（全学年実施）
 - ③土曜授業（学校行事）
・非行防止・薬物乱用防止教室（外部講師）
- ▶学校便りで土曜授業の様子を紹介

- ④土曜授業（国語・数学）
・全校学力コンクール
- ⑤土曜授業（理科）
・移動理科教室（道研サイエンスカーの利用）
- ⑥土曜授業（学校行事）
・学校と地域の合同避難訓練
- ⑦土曜授業（道徳の時間、学校行事）
・道徳教育特別非常勤講師による講話

- ⑧土曜授業（国語・数学）
・学習支援員の協力による補足的な学習
- ▶土曜授業に関する生徒・保護者へのアンケート調査
- ▶学校評価の結果を踏まえ、次年度の土曜授業について検討

- ⑨土曜授業（学級活動）
・進路指導講話
～地域の先輩と語る～
 - ⑩土曜授業（国語・数学）
・全校学力コンクール
- ▶次年度の年間スケジュールの作成

道徳教育特別非常勤講師派遣事業

道教委が実施する「子どもの心に響く道徳教育推進事業」で、全国的に活躍している著名人を小・中学校に講師として派遣する事業です。



道徳教育特別非常勤講師による「郷土愛」をテーマとした料理体験

いずれも道教委から派遣希望校を募っています。

移動理科教室「サイエンスカー」

道立教育研究所附属理科教育センターが科学設備展示自動車（サイエンスカー）で学校を訪問し、理科の観察、実験等の学習を行います。



移動理科教室「サイエンスカー」での学習

土曜授業を位置付けた週時程の工夫

＜土曜日に各教科または学校行事を設定した例＞

小学校第3学年の例（○＝各教科等の授業）

| | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|---|----|----|----|-----|----|
| 1 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 2 | 算数 | 算数 | 算数 | 算数 | 算数 |
| 3 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 4 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 5 | ○ | 道徳 | 学活 | クラブ | 行事 |
| 6 | ○ | / | / | / | 行事 |

| | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|---|----|----|----|----|-----|--------------|
| 1 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 算数 (補充学習) |
| 2 | 算数 | 算数 | 算数 | 算数 | 算数 | 行事 |
| 3 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 行事 |
| 4 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 5 | ○ | 道徳 | 学活 | ○ | ○ | |
| 6 | ○ | / | / | / | クラブ | |

※平日の算数の補足的な学習を土曜日に位置付けることで、学習内容の確実な定着を図ることができます。

※学校行事を土曜日に位置付けることにより、保護者や地域住民が参加しやすくなります。

土曜授業の導入にあたっては、次の事項に配慮する必要があります。

- 土曜授業の内容や実施の頻度等は、学校や地域の実情、児童生徒の負担等も踏まえながら決定するため、新年度が始まる前の早い段階で、地域の少年団や中体連、町内会、関係機関等と連絡調整を図る必要があります。
- 保護者や関係機関等の協力を得ながら、児童生徒の登下校の安全確保について適切な対応を講じることが必要です。
- 保護者には、保護者説明会を開催して、土曜授業の趣旨、内容、実施時期などを説明し、理解や協力を得られるようにします。また、学校便りを通して定期的に取組を周知することが大切です。